

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	意見(改善目標)
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13			
	② 職員の配置数は適切であるか	13			安全に支援を実施できる職員数を配置している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	13			毎月ミーティングを実施している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13			ホームページに公開する。
	⑦ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13			外部から講師を招き、研修を受ける事が出来ている。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析で放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			
	⑨ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	13			毎月レクリエーションのリーダーを決めて話し合いながら立案している。
	⑩ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13			毎月リーダーを交代する事で多様な活動になっている。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13			ミーティングや朝礼・終礼で情報共有や意志交換を行っている。
	⑬ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			
	⑭ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13			朝礼時に実施している。
	⑮ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13			終礼時に情報共有や意見交換を実施し、経過記録や日報に記録している。
	⑯ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13			活動報告書や経過記録に情報を残しモニタリングや支援計画の修正に活用している。

チェック項目

はい

どちらともいえない

いいえ

意見(改善目標)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見(改善目標)
	⑰ 定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13			6カ月毎にモニタリングを実施している。 ミーティングの際に、計画の必要性の見直しを実施している。
	⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	13			
関係機関や保護者との連携。 連携関係機関や保護者との連携。	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	13			
	⑳ 学校との情報共有(年間行事・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	13			
	㉑ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	13			指示書、必要に応じて情報提供書を通して医療行為の把握を実施。入院時は、退院の際に看護サマリーを受け取り、入院時の状況の把握を実施している。
	㉒ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	13			
	㉓ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	13			
	㉔ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	13			訓練期間・医療機関と連携を図り情報の共有や助言や研修を受ける事が出来ている。
	㉕ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			13	交流をする機会を作る事が出来なかった。
	㉖ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		13		
	⑪ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13			送迎時や電話連絡などでコミュニケーションを図り、情報交換を行っている。
	保護者への説明責任等	㉗ 運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか。	13		
㉘ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				13	
㉙ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		13			苦情を受けつける体制をとっているが、苦情を受ける場面がなかった。
㉚ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		13			毎月お便りをご家族に配布している。

チェック項目

はい

どちらともいえない

いいえ

意見(改善目標)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見(改善目標)
	③① 個人情報に十分注意しているか	13			お便り・ホームページ・SNSに写真・動画を使用する際は同意書をとっている。
	③② 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13			
	③③ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	3	4	ボランティアやインターンシップを導入し地域の人との交流を図っていたが、昨年度は実施する事が出来なかった。
非常時等の対応	③④ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13			個別の緊急対応シートを作成。感染対策は変更の都度保護者へプリントを配布している。
	③⑤ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13			年2回火災の避難訓練を実施している。
	③⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13			研修を実施している。
	③⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	13			対象者なし(やむを得ず身体拘束と考えられる介助を実施する場合は計画書に記載することを留意する。)
	③⑧ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13			保護者や主治医にアレルギーの聞き取りを行い、必要時は栄養士と打ち合わせを実施している。
	③⑨ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13			朝礼・終礼・ミーティング時に情報の共有を実施している。